

## 6. アンケート地区別分析項目

TU130102

### 6-8.厚木市会員アンケート結果分析項目

#### ①アンケート回収状況(アンケート属性、件数データ集計結果)

##### 1)回収率

回答件数	42 件
総発行数	64 件
回収率	66 %

##### 年齢構成

年齢	人数	男	女
5	2		2
7	3	3	
11	1		1
12	3	1	2
13	2	2	
15	2		2
16	4	3	1
17	6	5	1
18	4	4	
19	3	2	1
20	3	3	
21	2	2	
22	1	1	
23	1		1
24	1		1
26	1	1	
34	2	2	
38	1	1	
合計	42	30	12

##### 2) 日中活動の場

	件数
12 幼稚園	2 件
21 通常級	4 件
22 支援級	2 件
23 特別支援学校	3 件
35 特別支援学校	13 件
51 通所福祉施設	13 件
52 入所	1 件
61 普通企業	3 件
62 特例子会社	1 件
合計	42 件

##### 3) 障害者手帳の状況

療育手帳 A1	8 件
A2	14 件
B1	10 件
B2	5 件
B3	2 (神奈川判定B2)
無し	3 件
合計	42 件

##### 4) 記入者

本人	1 名
家族	41 名
合計	42 名

##### 5) 住んでいる所

自宅	40 名
GH	1 名
入所	1 名
合計	42 名

## 2 総回答件数状況

1) NO 質問項目	○良かった事	●困った事	20 望む事	30:合理的配慮	合計件数	%
NO1 療育・教育	30	40	17	9	96	26.4
NO2 障害児支援	16	31	11	4	62	17.1
NO3-1 働く(一般就労)	8	3	1	0	12	3.3
NO3-2 働く(福祉就労)	13	8	5	2	28	7.7
No4 医療	25	21	9	4	59	16.3
NO50 警察や交番・司法	3	1	1	1	6	1.7
NO6-1 生活支援(店舗等)	17	7	2	1	27	7.4
NO6-2 生活支援(公共交通機関)	2	9	5	1	17	4.7
NO6-3 生活支援(消費生活等)	0	4	2	1	7	1.9
NO7 生活(住まい)	3	4	6	0	13	3.6
NO8 救急・消防・災害	0	2	7	4	13	3.6
NO9 政治参加	0	2	1	0	3	0.8
NO10 社会参加	8	8	3	1	20	5.5
合計	125	140	70	28	363	100

##### 2) 自由記入

NO 質問項目	件数
10 困った事	1
20 助かった事、親切だった事	4
30 アンケートへの感想、意見	0
40 会への要望、意見	3
50 その他	2
合計	10

## ②生活シーンNO項目別回答コメントの分析概要報告(厚木市)

### NO1 療育・教育

- ・厚木市の通園施設である「ひよこ園」が早期療育の場として、専門性に欠けているため子どもに適切な療育・環境を支援していない。
  - ・親・家族への寄り添った支援が無い状態が長年続いている。
  - ・就学しても、教員の専門性が無く、親子共々苦労している。良い教員に巡り合えれば、幸運だがそうでなければ、適切な学校教育の場は与えられない状態である。
- (望む事として) 自閉症に関わる人たちすべてに、特性を理解し支援して欲しい。
- (合理的配慮) 自閉症の特性を理解した、環境整備や支援体制がなされるべきではないか。

### NO2 障害児支援

- ・健診時の保健師の対応や児童相談所の対応が悪かったという回答が多い。
  - ・自閉症への理解の無さで傷ついたという回答が多かった。
  - ・育てにくさのある子どもとの生活の困難さ、そして、大変な時期の親子に寄り添った支援が無い。そんな時期に「こんな風にしたら楽になる」というような具体的なアドバイスが欲しいのに、「少し様子を見ましょう」というアドバイスでは、何の解決にもならず不安と不信感だけが残ってしまう。
  - ・緊急時の預け先が無く困ったケースや緊急時何処に預けられるのかという不安も強い。
  - ・預け先(事業所など)の対応は、良い悪い色々あり、保護者が選んでいる。
  - ・習い事はスイミング・YMCA・公文など、対応してくれる所もある。
- (望む事として) 自閉症の理解  
早期に専門的な支援が受けられる事  
中学校にも「ことばの教室」を設置してほしい
- (合理的配慮) 自閉症の特性を理解した支援と環境整備

### NO3-1 働く(会社などの一般就労)

- ・障がい者雇用でも、障害理解はそれほど無く苦労している。特に障害別には考えていない、知的か身体の違いだけだと思う。又、企業側の理解があって安心しているという意見もあり、企業の理解も良い所・悪い所と色々あるようだ。

### NO3-2 働く(福祉的就労・施設・作業所など)

- ・支援者の対応の悪さ、同じ利用者とのトラブルで困っている。
  - ・視覚的な支援や構造化の支援が無かったり、自閉症を理解して支援していない。
  - ・支援者の対応が良い、本人の能力に応じて対応してくれるとの回答もある。(A11に多い)
  - ・就労移行支援で就労援助センターと事業所が連携を取って支援してくれた。
- (望む事として) 見通しがつくように支援してほしい  
自閉症の特性を理解してほしい
- (合理的配) 障害特性を理解して、作業が出来るように支援する

### NO4 医療

- ・長く通院している医院では、順番や薬に配慮してくれる所もある。
  - ・しかし、歯科医の理解の無さで治療が難しくなったり、親子して苦しんだという回答が多い。
  - ・耳鼻科・眼科・予防接種など、じっとしていなければいけない所は難しい。
- (望む事として) 自閉症の事を医師・看護師・受付の人に理解してもらいたい。
- (合理的配慮) 障害特性に合った診察であること。言語指示だけでなく、視覚的な支援をする。

### NO5 警察や交番・司法

- ・不審者通報されても、自閉症者と伝えたと警察官が理解してくれた。
  - ・エレベーターに乗った・庭を見ていた と通報されパトカーで自宅まで送ってくれた。(何回もある)
- (望む事として) 警察学校などで自閉症のことを教えてほしい。
- (合理的配慮) 地域の交番には、情報として障害を持っている人が住んでいる事を知る。

### NO6-1 生活支援(店舗・レジャー施設・余暇の場)

- ・スーパー、コンビニなどは、何度か通うと店員も理解して対応してくれる。
  - ・ネットで座席指定できる映画館のシステムはとても良い。
  - ・ディズニーリゾートの対応が良かった。
  - ・一般市民の視線が冷たく気になった。
- (望む事として) 自閉症の理解・啓発

**NO6-2 生活支援(公共交通機関)**

- ・電車やバスの中で騒いでしまう。また、騒ぎそうと思うので、使わない・使いにくい。
  - ・バスの運転手にもよると思うが、対応が悪い時がある。
- (望む事として) 障害理解  
障害者用のパスモを作ってほしい。(運賃が初めから半額になるシステム)
- (合理的配慮) 視覚的にわかりやすいマークをつくる。

**NO6-3 生活支援(消費生活・情報アクセス・コミュニケーション保障)**

- ・行政窓口の手続きが遅く、対応が悪い。
  - ・宗教の勧誘が来て困る。
- (望む事として) 行政窓口に移動したばかりの人が対応すると手続きに時間がかかる。  
もっとスムーズにできるよう工夫して欲しい。

**NO7 生活(住まい)**

- ・家族や近隣者の理解が得にくい。
- ・アパートなどの集合住宅は騒音に気を使う。戸建に引っ越して気持ちが楽になった。  
グループホームが増えてほしい

**NO8 救急・消防・災害**

- ・災害時の避難所生活を考えると、自閉症児者を抱えての生活に強い不安を感じている。
  - ・要支援者登録をしても、地域の民生委員や自治会長に障害理解が伝わっていないので不安である。
- (合理的配慮) 災害時の対応に障害特性を理解したシステムを作る。

**NO9 政治参加**

- (望む事として) 選挙の時、候補者の公約など分かりやすい資料があれば投票しやすくなる。

**NO10 社会参加(地域、自治会、民生委員など)**

- ・何かあれば、地域の理解者となって欲しい民生委員や自治会長に障害を理解してほしい。
- ・啓発デーや作品展で会の存在を知ってもらったり、障害の理解が広まったと感じる。  
民生委員に理解して欲しい。

**全体としてのコメント**

保護者として障害受容で苦しみ、子どもの療育で苦労している人が多い。学齢期の12年間で専門性のある指導や支援が受けられるかも重大なポイントだと思います。また、障がいがあり地域の学校に行けず養護学校に通学すれば地域のつながりは薄くなり周囲にどう理解してもらうか、どう社会参加につなげていくかは大きな課題だと思います。

自閉症の子・人が自閉症のまま生きていく為に、障害理解・自閉症啓発が大切なのだと改めて痛感しました。

以上